

【開通直後】日本海東北自動車道

このうらにかほ 金浦IC～仁賀保IC

りょうぜんじ ～にかほ市両前寺が開通して

(平成24年10月27日開通)

①国道7号の交通量が約7割に減少

②国道7号(前田交差点)の渋滞長が

1,700m→150mに緩和



●国道7号の交通量が約7割に減少

開通前

国道7号 : 17,480台/12時間
 高速 : -

→ 開通後

国道7号 : 12,190台/12時間
 高速 : 6,680台/12時間

※午前7時～午後7時までの12時間交通量

●国道7号(前田交差点)の渋滞長が大幅に緩和

開通前

朝ピーク : 1,700m(秋田方向)
 タピーク : 1,500m(象潟方向)

→ 開通後

朝ピーク : 150m(秋田方向)
 タピーク : 190m(象潟方向)

※朝ピークは午前7～9時、タピークは午後5～7時

【topic】開通後3日間で6件の救急搬送で利用。

《救急隊員の声》

- 日本海東北自動車道は現道よりカーブが少なく、路面状態が良いため走行しやすく、傷患者への負担が軽くなりました。
- 医療機関への搬送時間が短縮され、さらに日本海東北自動車道は信号交差点がないため安全確認の負担が軽減されました。

※にかほ市消防本部へのヒアリング結果より



▲開通区間を走行する救急車 (仁賀保IC付近)

<事業期間> 仁賀保本荘道路:平成12年度～平成24年度

象潟仁賀保道路:平成17年度～平成24年度

<延長> 8.2km (象潟仁賀保道路:6.9km、仁賀保本荘道路:1.3km)

<幅員> >12.0m(暫定2車)